

水準測量（GNSS 測量機による新設）製品仕様書  
応用スキーマ

令和 2 年 6 月

国土地理院

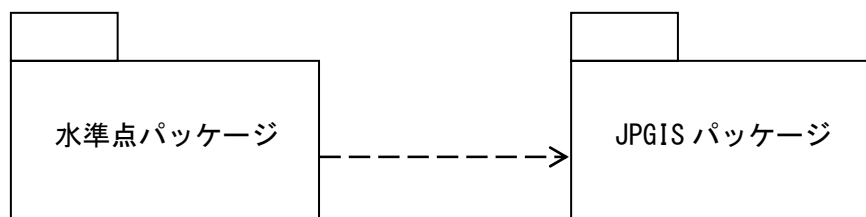
## データ内容及び構造

---

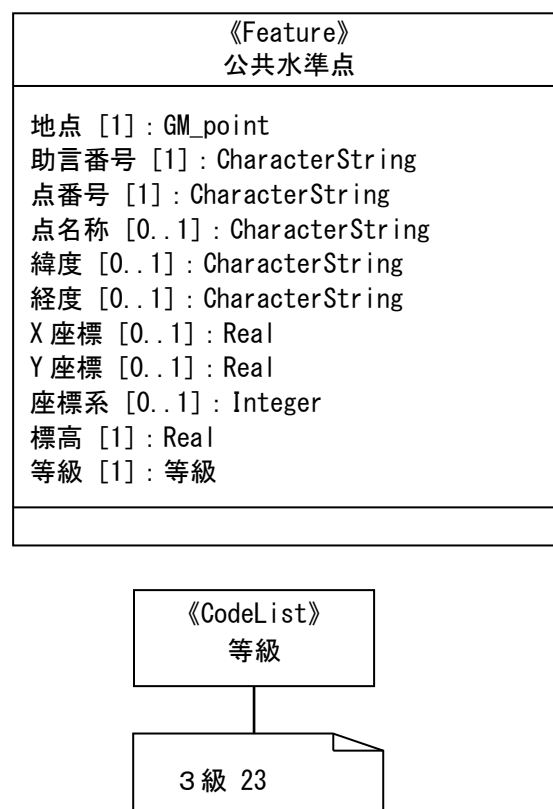
### 応用スキーマ UML クラス図

---

#### 公共水準点データ応用スキーマパッケージ図



#### 公共水準点データ応用スキーマクラス図



## 水準点パッケージ (gcp)

### 定義

---

水準点で構成するパッケージ

### 対象地物

---

公共水準点

### 注意事項

---

## 公共水準点 (pbm)

### 定義

---

公共測量によって設置又は移転した公共水準点

上位クラス :

---

抽象/具象区分 : 具象地物

---

### 属性

---

#### 地点 [1] : GM\_Point

公共水準点は点データとして定義する。

<取得基準>

公共水準点

#### 助言番号 [1] : CharacterString

国土地理院長から得た公共測量の助言番号

<取得基準>

助言書から転写する

<定義域>

Ryy#\*\*\*\*

R 令和 yy 01~99 和暦 (令和 yy 年) # A~K 担当部署名

\*\*\*\* 0000~9999 助言番号

**点番号 [1] : CharacterString**

水準点の番号

<取得基準>

成果表から転写

<定義域>

11桁以内を標準とする

**点名称 [0..1] : CharacterString**

水準点名称

<取得基準>

成果表から転写

<定義域>

40バイト以内を標準とする

**緯度 [0..1] : CharacterString**

JGD2011 (GRS80 楕円体) における水準点の緯度

<取得基準>

DD.MMSSSSS の表示。 北緯は+表示 (省略)。

秒以下3桁まで表記とする。

<定義域>

-180.00000000~180.00000000

**経度 [0..1] : CharacterString**

JGD2011 (GRS80 楕円体) における水準点の経度

<取得基準>

DDD.MMSSSSS の表示。 東経は+表示 (省略)。

秒以下3桁まで表記とする。

<定義域>

-180.00000000~180.00000000

**X座標 [0..1] : Real**

座標系原点において子午線 (南北方向) に一致する軸とし、真北に向う値を正 (+) とする

<取得基準>

原点からの距離をm単位で表記

m以下3桁までの表示とする

<定義域>

-20000000.000~20000000.000

**Y座標 [0..1] : Real**

座標系原点において座標系のX軸に直交する軸とし、真東に向う値を正(+)  
とする

<取得基準>

原点からの距離をm単位で表記

m以下3桁までの表示とする

<定義域>

-130000.000~130000.000

**座標系 [0..1] : Integer**

平成14年国土交通省告示第9号により定義された座標系

ガウス・クリューゲルの等角投影法により、平面上に投影した座標系

<取得基準>

平成14年国土交通省告示第9号による

<定義域>

1~19

**平均標高 [1] : Real**

<取得基準>

m表示 m以下3桁まで表記。

<定義域>

-1000.000~3800.000

**等級 [1] : 等級**

公共基準点の等級

<定義域>

等級コードリストで定義された範囲

関連役割

---

**等級 (class)**

定義

---

等級

コードリスト値

---

**23: 3級**